

麻機遊水地自然再生シンポジウム

麻機遊水地の 自然を語る

～在来生物を脅かす外来生物～



ミスアオイ



ハス



ミシシッピ
アカミミガメ



カダヤシ

麻機遊水地は、全国各地で失われつつある貴重な自然が残る場所です。
しかし、外来種の増加により、在来の動植物の生育・生息環境が奪われようとしています。
一緒に麻機遊水地の自然の現状を学び、未来を考えてみませんか。

日時

平成25年12月15日(日)

13:00～16:00

会場

もくせい会館

2階 第1会議室

(静岡市葵区鷹匠3-6-1)

※会場には駐車場はありません。



プログラム

12:30/開場

13:00/開会

■自然再生協議会の紹介

■講演

「外来種の定義、外来種全般の話し」

静岡植物研究会 西口 紀雄

「麻機遊水地の稀少植物と外来種の現状について」

静岡植物研究会 尾上 元

「赤い池の正体」

静岡植物研究会 栗山 由佳子

「あさはたの外来生物と魚」

静岡淡水魚研究会会長 板井 隆彦

「ミシシッピアカミミガメ、ペット飼育マナー」

静岡大学大学院理学研究科学術研究員 加藤 英明

■パネルディスカッション

「外来生物に対する取り組み方法」

16:00/閉会

申し込み方法

住所、氏名、電話番号、(所属、Eメールアドレス)を記入の上、
電話、ファックス、Eメールにてお申込みください。

定員:100名(申込み順) **入場無料**

申し込み先

昭和設計株式会社 担当:小野、山梨

電話054-248-5284 FAX 054-247-6658

Eメール:ono@shizuoka-showa.co.jp

主催:巴川流域麻機遊水地自然再生協議会 湿地再生・植生管理部会

※このシンポジウムは、(財)河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。